

2016年3月14日

横浜市立青葉台中学校 学校だより 自由と規律-3月特別号

Tel 983-1062 Fax 983-7103

E-mail : y2aobada@edu.city.yokohama.jp

発行者： 青葉台中学校 校長 脇山 幸之

今日は卒業式の日です。式でお話した内容をお知らせします。

第42回 青葉台中学校 卒業式 式辞

暖冬だと言われながらも、とても寒い日が続くこともありました。ゲリラ豪雨などの急変する天気も多く、安泰ではおられない状況ですが、ほんとに自然は上手くできているもので、もう日ごとに暖かさを感じるこの頃となっています。ほんとの春が待ち遠しいこの頃です。

そういう時期のなか、きょうここに横浜市立青葉台中学校第42回卒業証書授与式が挙行されます。市教育委員会から佐久間主任指導主事を初めとしまして、地域の町会並びに各団体から多数のご来賓の方々に参列を賜りまして盛大に行うことが出来ます。お忙しいなか、本校卒業生の門出の祝福のため多数ご来校いただき、心から感謝を申し上げます。

また、保護者の方々、たくさんのご来場いただき、ありがとうございます、ご子息ご令嬢のご卒業まことにおめでとうございます。さて、

171名の第42回卒業生の皆さん、本日は本当にご卒業おめでとうございます。

皆さんは、平成25年4月 本校に入学され、3年間勉強、生徒会・委員会活動、学校行事、そして部活動に励み、今日までともに生活してこられました。そして本当に一つの節目になる義務教育を今日修了されました。晴れて、今日の佳き日を迎えて皆さん一人一人の前途を心から御祝いたします。

私は、ここに来て、1年しか経っていませんので、皆さんとの付き合いは3年生の時のみとなります。しかし、その中で皆さんと一緒に常にとても貴重な体験をさせていただきました。やはり、一番のインパクトの大きい印象は修学旅行でした。親元から離れて、親しい仲間と伝統文化を訪ねた京都奈良。思い思いの気持ちで大変楽しんでる姿を見ることができました。私自身、この学校で先生が出来て幸せだと感じました。ありがとう。

そして大縄跳びで173回の記録をたてた体育祭、心の底からの歌声を響かせた海老名の文化会館での合唱コンクール、そして文化発表会。みんなの通常見せる姿とはちょっと違った姿をみせていただき、その秘められた力を感じました。ぞくぞくっと、感動しました。日頃の授業でも熱心に学ぶ姿を数多く見せてくれました。部活動も、本当に一生懸命取り組み、どの部も良い結果を出してくれました。特にサッカー部は市で2位、県で3位と目覚ましい結果を残してくれました。

そして今年度は、博報財団のプログラムで、海外からの先生・学生を受け入れたり、オーストラリアに訪問するという異文化交流に取り組みました。その時のみんなの姿も、とても生き生きとしていました。日本人のアイデンティティを発揮できたと思います。

そのように送ってきた青葉台中での生活ですが、今日でもうおわり。

ここで学んだことを基に、これからしっかりと生きていって欲しいと思います。

これからの日本は君たちの肩に掛かっています。重い使命かもしれませんが、自分たちが時代を動かさなければならぬ時がすぐやってきます。それを実行するために、皆さんに、一つ送りたい言葉があります。それを卒業のはなむけにします。心の片隅にしまって、これからの人生で思い出して下さい。

皆さんに、常に言っていた言葉があります。それは「ストリートスマートたれ」です。「解くべき課題を見つけ自ら解決する人またはその力」です。

なぜ、それが今必要か？それは 時代は常に変化している からです。皆さんが世の中で主役として活躍する2030-2050年には、人口が減り今の日本の姿はありません。そこでみなさんのストリートスマートの力が発揮されます。その力を発揮するときが一番必要なものは何でしょうか？

歴史が動くほどの科学上の発見が数多くあると思います。21世紀の明かりと評価されたLED。先日見つかった重力波の存在。その少し前、日本の山中先生が作ったiPS細胞。わかってみるとなんてないことかもしれません。約400年前、ガリレオガリレイが天体望遠鏡で天文の歴史を変えました。約200年前、チャールズダーウィンが、進化論を発表して、これまた、世界の歴史が変わりました。

その中で、ダーウィンが書いた有名な本に「種の起源」があります。その話をします。その中に、生物が進化して今日のようになっていると書かれています。具体的にはどのような生物が生き残ってきたと書かれていると思いますか？それが答えです。想像できるその答えは、力の強い物。頭の良い物 等でしょうか？

でも、違います。それは、「まわりの変化に対応できる」、なのです。つまり、恐竜などもその環境変化に対応できなく滅んだと言われています。ダーウィンが言いたかったことは、環境変化にあわせることが必要ということです。日本で有名なキャラメル、黄色い森永のミルクキャラメル。あれがずっと売れているのはそのままであるからではなく、その時代に応じた変化をしているから・・・、そして、フランスのルイヴィトンの鞆。これも常に人気の上位にあります。それは常に開発研究して、その時代に応じた変化をしながら進化しているのです。世の中にはそういう例がたくさんあります。

みんなもこれから上位学校等に進んで勉強を続けるわけですが、是非、変化を十分に受け入れて生き残れる努力をして下さい。その上でストリートスマートの力を発揮してください。きっと、今から日本、世界は激変します。2050年に日本の人口は8000万人程度と言われています。それに伴う日本の姿は簡単に想像できません。しかし、いえることは、その時代の中心人物はあなた方です。それを乗り切る知恵と勇気を身に付けて下さい。朝会でもおねがいを何回かしてきましたが、これが最後のお願いです。是非、変化を十分に受け入れその中で、自分のストリートスマートぶりを磨いて、時代を動かすストリートスマートになってください。ともかく現在の常識が通じないだろうの世界で、自分が活躍している姿に思いをはせて下さい。

最後に、中学校を懐かしむことはOKです。が、どんどん進化してください。少し逆説的ですが、これから先、「中学校の生活が一番良かったあー」という生活を送らないでください。

Bon Voyage! 以上 ご卒業おめでとうございます。

最後に一句。

散る花は また来む春も 咲きぬべし

別れはいつか めぐり会ふべき

藤原少将脩憲 [ながのり]『山家集』

